

■あいづエンジンのあゆみ・02

2006年12月3日

会津エンジン02 テーマ「ならぬことはならぬ」

会場：会津大学

2月に行われた“01”の興奮も冷めやらない同年12月、独自のとりくみである『会津エンジン』はスタートします。01事務局の協力を仰ぎながら、会津若松市商工会議所青年部の主催として始動しました。

第一部は、コーディネーターに真部正美当所青年部副会長(当時)、パネラーに佐藤雄平福島県知事、矢内廣氏(ピア株式会社代表取締役会長兼社長)、秋尾沙戸子氏(ジャーナリスト)、角山茂章会津大学学長を迎え、「だめでしょキレイにしなきゃ」の演題で福島県における環境問題等を提言しました。

地元で活躍するアーティスト・ナスカのライブの後、辰巳琢郎氏(俳優)、林真理子氏(作家)、池坊美佳氏(華道家)らが、各テーマごとの6つの分科会を行ないました。

第二部は、コーディネーターに佐瀬順当所青年部副会長(当時)、パネラーに秋尾沙戸子氏、辰巳琢郎氏、林真理子氏、菅家一郎会津若松市長、二瓶浩明会津地区商工会青年部連絡協議会長(当時)を迎え、「どうしてこんな世の中になっちゃったの？」の演題で教育問題について、活発な意見交換が行われました。

延べ約1,300名以上が参加し、専門分野との連携と交流の大切さを実感するとともに、今後の地域のあり方等を考える大きなきっかけとなりました。

